楽しく遊びながら交通安全

就学前児童交通安全教室

今春、小学校に入学する児童を対象にした「就学前児童交通安全教室（ぼくとわたしの交通安全）」が、二月四日（火）向陽小学校体育館で開かれました。

この教室は小学校に入学し、友だち同士で遊びに行く機会が増える子供たちに基本的な交通ルールを楽しく遊びながら学んでもらおうと、毎年入学前のこの時期に行っているものです。

午前の部、午後の部に分かれ、市内の幼稚園、保育所から合わせて約五百人の児童が参加しました。

府警本部の婦人交通指導員と児童全員によるうたあそび「さあ　みんなで」の大合唱で幕開け。

続いて、「思い出のアルバム」をみんなで歌った後、児童七人に〝かくれんぼ〟の要領で、車や電柱、ポストなどの絵の後ろに隠れてもらい、どこに隠れているかを当てるクイズ「〝あんちゃん〟〝ぜんちゃん〟をさがせ」で楽しみました。

そして、「アイウエオの歌」に合わせてみんなで体操した後、ぬいぐるみ劇「一ねんせいになったら」を観賞。

うさぎ、かば、犬のおまわりさんに「曲がり角や、道を渡る時には、いったん停止して左右確認」「急な飛び出しはだめ」などの交通ルールを学びました。

最後は、「ぼくたちは飛び出しません」「私たちは信号をよく見て渡ります」「みんなで交通ルールを守ります」と児童代表二人が誓いの言葉を言った後、みんなで声をそろえて復唱し交通安全の誓いを約束していました。

ぬいぐるみも登場！
楽しみながら学ぶ「ぼくとわたしの交通安全」

児童代表による交通安全誓いの言葉

つないでいこう心と心

解放のための運動

人権シリーズ⑤

同和地区の人たちは、ただ差別にあまんじてきたのでしょうか。また、同和地区以外の人たちもただ見過ごしてきたのでしょうか。

江戸時代においても、同和地区の人たちが団結し、差別と戦ってきた事実や、農民と団結し、過酷な圧政と戦ってきた事例は、いくつかありました。

また、当時の支配層であった武士のなかにも、身分制度の不合理を指摘し、改革をとなえる者もありました。

明治維新における「解放令」や、引きつづいて起こった自由民権運動を背景として、同和地区の人たちのなかから同和地区を改善しようとする自主的な運動が盛りあがってきました。

明治三十五年には、改善運動の先駆的役割を果たすものとして、「備作平民会」（岡山県）が結成され、ついで、翌三十六年には、全国的規模で「大日本同胞融和会」が結成されました。これらの運動は、同和地区の人たちが自覚し、自主独立の基礎を固めて、社会に向かって反省をうながそうとする傾向の強いものでした。

その後、大正時代に入り、米騒動を契機として、労働運動や小作争議、社会主義運動などが展開されるなかで、大正十一年三月三日、京都市の岡崎公会堂において、同和地区の完全な解放をめざし差別撤廃のために闘争する自主的団体として、「全国水平社」が結成され、その運動は全国的に広がりました。

戦後、わが国は、一連の政治的、社会的諸制度の改革（主権在民、基本的人権の尊重を内容とする日本国憲法の制定、財閥解体、農地改革、華族制度の廃止、封建的家族関係を改善する民法の改正等）によって、民主主義国家の実現をめざしてその第一歩をふみだしました。

しかし、同和問題は、依然として解決されることなく、深刻な状態のままでとり残されました。

このような情勢のもとで、昭和二十一年、全国水平社運動の伝統を受けついで「部落解放全国委員会」が結成され、行政に対して部落解放のための施策を要求する新たな運動が活発に進められることになりました。

健康ガイド

■母子健康教室■　二月二十四日（月）午後一時三十分～三時三十分、保健センターで。講演「子どもと楽しむ家事」講師は、奈良教育大学教授　田中恒子氏。対象は就学前の子どもの保護者三十人。

■貧血教室■　平成三年度基本健康診査で、貧血と判定された人、及び家族に貧血の人がいる人、貧血気味の人、貧血で治療中の人を対象に下表の日程で開催。場所は保健センター。費用は無料。

■申込み・お問い合わせ■　健康管理課（内線3339）又は保健センター☎933－2666へ。

	日時	内容	持ち物
1回目	2月25日(火) 午後1時30分～3時30分	血液検査 講演「貧血の話」 講師 乙訓医師会医師 角水 圭一氏	筆記用具 平成3年度基本健康診査診査票
2回目	3月3日(火) 午前10時～午後2時	講演「鉄を食べよう」 講師 管理栄養士 田中 範子氏 調理実習	筆記用具 エプロン 主食（ごはん1食分）

貧血教室日程表

募集市営住宅

市営住宅名	種別	タイプ	募集戸数	家賃(月額)	住所
北山市営住宅(新築)	2種	3DK	2戸	41,000円	向日町北山18-5
		2DK	4戸	35,000円	
北小路市営住宅(空家)	1種	3K	1戸	7,340円	上植野町北小路41

（敷金　家賃の3か月分）

市営住宅入居者募集

市では、市営住宅（新築・空き家）の入居者の募集をします。募集要領は次のとおり。

▽申込資格　(1)市内に住所又は勤務場所を有する人。(2)現在同居し又は同居しようとする親族（事実上、婚姻と同様の事情にある人又は婚約者を含む）がいること（ただし、単身者でも申込みできる場合有り）。(3)現在、住宅に困窮していることが明らかな人。(4)公営住宅法で定められた収入がある人（収入基準は、収入の種類と同居親族、扶養親族、特別控除対象者の人数等によって異なる）

▽申込用紙と募集案内の配付　二月十七日（月）～二十一日（金）の午前九時～午後五時（正午から午後一時までを除く）に都市計画課（本館三階）で配付します。

▽申込期間　二月十七日（月）～二十四日（月）の午前九時～午後五時（二十二、二十三日及び正午から午後一時までを除く）に都市計画課へ提出してください。

▽公開抽選会　三月五日（木）午後二時市役所三階大会議室

※申込みの前に必ず募集案内をお読みください。

▽お問い合わせ　都市計画課（内線282）

北山市営住宅完成予想図

危険物取扱者試験予備講習会

向日市危険物安全協会では、平成三年度第三回危険物取扱者試験の受験者を対象に講習会を実施します。

三月一日（日）午前九時三十分～午後四時三十分、向日市消防本部講堂で。受講料は他京都府危険物安全協会連合会会員及びその従業員三千五百円、会員以外五千円。定員は約百人（定員になり次第締切）。受付期間は二月十五日（土）～二十九日（土）。※テキストは希望者に販売。申込み・お問い合わせは向日市危険物安全協会（消防本部予防課内）☎934－0119へ。

灯油価格調査結果

（平成四年二月一日現在）

市内の灯油取扱店（十五店舗）を対象に市消費生活モニターが価格調査をしました。結果は左表のとおりです。

二月調査による平均店頭価格は、前月と比較すると三十一円の値下げ、平均配達価格も四十五円の値下げとなりました。また、前年同月調査に比べても、平均店頭価格は九十七円（九・一％）、平均配達価格も六十七円（五・九％）の値下げとなっています。

▽お問い合わせ　経済課（内線335）

灯油価格調査　市消費生活モニター調べ

2月分　（単位：円）

価格(18ℓ)	平均価格	高値	安値	前月平均価格	前年同月平均価格
店頭価格	968	1,100	927	999	1,065
配達価格	1,061	1,200	850	1,106	1,128

公民館　クラブ・サークル学習発表会

展示発表の部

公民館	開催日程
物集女	2月15日(土)・16日(日)
中央	2月22日(土)・23日(日)
上植野	2月29日(土)・3月1日(日)
寺戸	3月7日(土)・8日(日)
森本	3月14日(土)・15日(日)
鶏冠井	3月21日(土)・22日(日)

時間
土曜日　午前10時～午後4時
日曜日　午前10時～午後3時

※会場は、中央公民館が向日町会館で、地区公民館は、それぞれの公民館で開催。

お問い合わせ　中央公民館☎932－3166・各公民館

募集中　市政モニター

あなたの声を市政に

▷モニターの内容　(1)市政全般にわたる意見・要望・地域の話題などの提供 (2)アンケート調査の回答 (3)モニター懇談会・研修会への参加 (4)公共施設などの見学会への参加

▷応募資格　満20歳以上の市民で、市政に積極的な提言をする意欲のある人。性別、職業は問いません。ただし、市政モニター経験者や公務員は除きます。

▷任期　平成4年4月1日～平成6年3月31日

▷募集人員　30人

▷申込み・お問い合わせ　所定の申込書に必要事項を記入のうえ、3月10日(火)までに秘書広報課広聴係（内線251）へ申し込んでください。

※応募者多数の場合は、地域、年齢等を考慮し決定します

文化資料館講座　やさしい考古学

	月日	内容
第2回	2月25日(火)	蒲生君平の山陵志
第3回	3月24日(火)	史跡散歩 向日丘陵の古墳めぐり （雨天時　スライド上映）

時間　午前10時30分～正午
場所　文化資料館　研修室
講師　山田良三館長
（日本考古学協会会員）
申込み・お問い合わせ
文化資料館☎931-1182

第1回 東川光陵の古墳発掘調査

■女性学セミナー④「私たちの母、またその母」受講生募集　3月3日(火)　午後1時30分～3時30分、府立婦人教育会館で。講師はあけぼの賞受賞者　河口三千子氏。申込み・お問い合わせは2月29日(土)までに同会館　☎955－6941へ■